

2023年6月23日

課題名：嚥下サポートチームからみた倉敷中央病院での嚥下障害診断、治療の臨床的検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、嚥下サポートチームが関わった、嚥下障害のある入院症例について、チーム介入の内容や嚥下内視鏡検査による客観的な嚥下障害の評価と経口摂取の可否や食事形態などの関係を調べています。嚥下障害の診断や治療に有用な知見を得て、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2019年1月から、2023年6月までの間に、嚥下障害が疑われ嚥下サポートチームが関わった成人の入院症例の方。

◆研究に使用される情報・試料◆

対象症例の年齢、性別、身長、体重、入院となった疾患名、担当科、入院日数、経管栄養も含めた食事形態の経時的変化、血液検査結果、嚥下内視鏡検査あるいは嚥下造影検査による嚥下障害の評価、認知障害の有無やその程度などの情報。

◆情報の研究利用開始日◆

2021年6月8日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録から上記の情報を抽出して利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
特別職（嚥下サポートチーム） 研究責任者 土師 知行  
E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）  
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法  
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明